

第二の人生 主役は“わたし”

～定年後の「夢」と「現実」を語る～

「三鷹・武蔵野地域を講談文化の新しい拠点に」と定年退職後、持ち出し覚悟で三鷹講談会を立ち上げた細井氏をお招きして、その思いを話していただきます。
後半は2人の若手講談師が友情出演し、高齢者の活躍をネタにした演目を語ります。

『講談ふもやま話』

～三鷹・武蔵野地域を講談文化の新しい拠点に!～

講師：細井 新一氏



現在65歳。万年筆メーカーを定年退職後、大好きな講談を年間約80席ほど聞いていたが、もっと多くの人々に講談の面白さを知って欲しいと、地元「武蔵野芸能劇場」での定期公演会を構想。近くに住む講談師神田陽司氏の賛同・協力を得て、第1回公演を2011年6月28日に開催。その後、有料で毎月の公演を継続中。三鷹駅そばで定期的に行われる講談だけの公演会としてファンが増え、毎回70～80名の市民が講談を楽しんでいる。



◆友情出演◆

神田 松之丞「中村仲蔵 人情話」

一龍斎 貞弥「大久保彦左衛門

隅田川乗切り 頑張るお年寄り」



神田 松之丞



一龍斎 貞弥

日時：2013年9月21日(土)14時～16時
(13時30分受付開始)

会場：武蔵野芸能劇場2階 小ホール(三鷹駅北口徒歩1分)

定員：50名(定員を超えた際はその旨返信します)

会費：無料

問合せ先：市民活動推進課 電話 0422-60-1830

申込方法：下記のいずれかでお申し込み下さい。

メール krt3737@asia-u.ac.jp

ファクス 03-6730-1556

ハガキ 〒180-8629 武蔵野市境5丁目 亜細亜大学1号館
栗田研究室内 シニアネットむさしの事務局宛



主催：武蔵野市市民活動推進課

企画・運営：シニアネットむさしの